

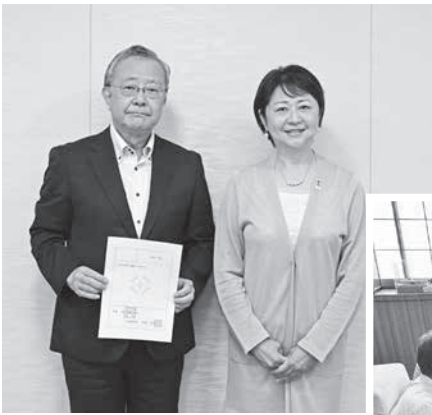
奥田哲也氏を政策特別顧問に再任しました

6月1日付けで、一般財団法人運輸総合研究所専務理事の奥田哲也氏を政策特別顧問に再任しました。

奥田氏には、令和5年度の就任以来、本市初となる「行田市地域公共交通計画」の策定や「乗合型AIオンデマンド交通うきしろ号」、「日本版ライドシェア」といった新たな移動手段の導入に当たり、国の動向や豊富な知見に基づく助言をいただいています。

引き続き、同氏に助言をいただきながら「マイカーがなくても移動できるまち」に向け、取り組みを進めていきます。

▶問い合わせ 人事課人事給与担当
(内線207)



行田市長と奥田氏(左)



秩父鉄道株式会社本社で意見交換をしている様子

古代蓮の里「行田タワー屋上ツアー」を実施します



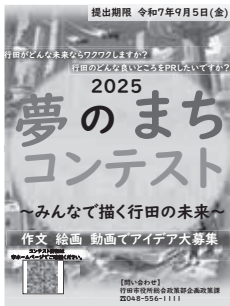
行田タワー屋上 特設展望台からの景色

- ▶日時 8月23日(土)・24日(日)、9月27日(土)・28日(日)、10月4日(土)・5日(日)のいずれも午前10時と午後2時(計12回)
- ▶場所 古代蓮の里古代蓮会館
- ▶定員 各回5組(一組当たり2～4人)
- ▶費用 一人1,000円(別途入館料が掛かります)
- ▶その他 申し込み人数を超えた場合は抽選になります。
- ▶申し込み・問い合わせ 【8月実施分】8月2日(土)～8日(金)【9月実施分】9月6日(土)～12日(金)【10月実施分】9月13日(土)～19日(金)の午前9時～午後4時までに電話で(公財)行田市産業・文化・いきいき財団 ☎559-0770 ※申し込み最終日(8月8日、9月12日・19日)は午後1時まで

「2025 夢のまちコンテスト～みんなで描く行田の未来～」の作品を募集します

皆さんが市長になったら「どのような行田の未来を思い浮かべるか」や「どんな行田の良いところを市内外にPRしたいか」などのアイデアの作品を募集します。ぜひご応募ください。

- ▶募集期間 9月5日(金)まで
- ▶テーマ
【作文】市長になったらやりたいこと
【絵画】行田の未来
【動画】私がおすすめする行田のよいところ
- ▶対象 市内在住の小学4～6年生
- ▶応募方法 それぞれのテーマで作成した作文、絵画または動画のいずれかの作品に次の①～⑦を添えて、企画政策課に持参または郵送※動画の場合は応募フォームまたはDVD-Rで提出
【持参・郵送】361-8601 行田市本丸2-5 行田市企画政策課
①作品のタイトルまたは題名②作品の説明③学校名④学年⑤氏名(ふりがな)⑥住所⑦保護者の電話番号
- ▶表彰 応募作品の審査後、優れた作品を表彰(10月下旬を予定)します。
- ▶その他
・応募に当たっては、必ず市ホームページをご確認ください。
・入賞作品は市役所本庁舎ロビーおよび市ホームページなどに掲載します。(学校名、学年、氏名を公表予定)
- ▶問い合わせ 同課(内線309・312)



市ホームページ

子育て支援の強化に取り組んでいます

市では、最重要課題である人口減少を抑制する重点施策の一つとして、こどもまんなか子育て支援に取り組んでいます。

令和8年度から全国で本格実施される、未就園の0歳6カ月から3歳未満児までを対象とした「こども誰でも通園制度」を昨年度から試行的に実施し、さらに7月からは「こども誰でも通園制度」の利用者を対象に保育コンシェルジュなどによる育児や保育所への入所に関する個別相談を開始しました。

また、保育園の預かり開始時間と小学校の登校時間の差により、保護者が仕事などを変更せざるを得ない状況になる、いわゆる「朝の小1の壁」を解消するため、埼玉県モデル事業として、忍第一学童保育室で朝のこどもの居場所づくり事業を実施します。

他にも、小学校の長期休業期間中などの保護者の負担軽減を図ることを目的に、7月から市内全学童保育室で業者配送による昼食提供を開始しています。

本市では、今後も引き続き子育て支援策の充実を図ってまいります。

こども誰でも通園制度と併せて個別相談を実施しています

行田市独自

こども誰でも通園制度の利用時間内に、対象の施設で、保育コンシェルジュなどによる子育てや保育園入所に関する出張個別相談を実施しています。相談を希望される方は、こども誰でも通園制度の利用予約後、子ども未来課に電話予約をしてください。



市ホームページ



朝のこどもの居場所づくりを始めます

県モデル事業

保護者が仕事で朝早く自宅を出る家庭のために、小学校の登校開始前に学校施設などを利用して、児童が安全に、そして安心して過ごすことができる場所を提供し、保護者の就業と子育ての両立を支援する事業です。

なお、この事業は埼玉県の「朝の子どもの居場所づくりモデル事業」として実施するものです。

実施校	忍小学校	対象者	忍小学校在籍の1年生およびその兄弟※保護者の就業要件あり
実施場所	忍第一学童保育室(忍小学校校舎1階)	利用料	1人1回100円(利用時に現金で支払い)
実施日時	月～金曜日の登校日(祝日を除く)午前7時～8時	定員	37人
実施期間	9月1日～令和9年3月31日	詳しくは『令和7年度行田市朝のこどもの居場所づくり事業利用案内』をご確認ください。	



利用案内

学童保育室で小学校の長期休業期間中などの昼食提供を実施しています

小学校の長期休業期間などにおいて、学童保育室を利用する児童の保護者の皆さんの負担軽減を図る目的で、希望者を対象に昼食を提供するものです。

提供日	長期休業期間中(夏季・冬季・学年末・春季)および給食がない半日授業の日 ※学童保育室の開設日でも土曜日やお盆休みなど提供できない日もあります。	料金	1食440円(税・配送代込み)
利用方法	昼食提供事業者が委託しているLINEアプリを登録し、同アプリから注文 詳しくは市ホームページをご確認ください。		



市ホームページ

▶問い合わせ 子ども未来課(内線257・262・263・286)